

学校法人 平松学園
大分介護福祉士専門学校
教育・社会福祉専門課程・介護福祉士学科

平成 26 年度 自己点検評価報告書

平成 27 年 7 月 18 日

4 : 適切 3 : ほぼ適切
2 : やや不適切 1 : 不適切

ガイドラインの評価・項目	学校が設定する評価項目	自己評価
(1) 教育理念・目標	教育理念・教育目標を学生が理解しているか	4
	教育計画は学生の実態に即しているか	4
	将来の構想を持っているか	4
	職業教育の特色は明確か	4
(2) 学校運営	運営方針に沿った事業が行われているか	4
	情報公開が適切に行われているか	3
	教務・財務等の組織整備が適切か	4
(3) 教育活動	教育理念に沿った教育が行われているか	4
	カリキュラムは体系的に構成されているか	4
	シラバスは適切な内容か	4
	成績評価基準は明確になっているか	4
	各教科の時間配分は適切か	4
(4) 学修成果	資格取得に向けた取組がなされているか	4
	就職率の向上に向けた取組がなされているか	4
	退学者の低減に向けた取組がなされているか	4
(5) 学生支援	就職に向けた支援体制が整備されているか	4
	学生相談の支援体制が整備されているか	4
	学生の健康管理の体制は整備されているか	4
	保護者と適切に連携しているか	4
(6) 教育環境	施設・設備は十分に整備されているか	4
	防災対策は整備されているか	4
(7) 学生の受入れ募集	学生募集は適正に行われているか	3
	学納金は妥当なものとなっているか	4
(8) 財務	中長期的に財務基盤は安定しているか	4
	財務について会計監査が適正に行われているか	4
	財務情報公開の体制はできているか	4
(9) 法令などの遵守	個人情報保護対策がとられているか	4
	自己評価結果を公開しているか	3

学校法人 平松学園
大分介護福祉士専門学校
教育・社会福祉専門課程・介護福祉士学科

平成26年度 学校関係者評価委員会報告書

学校法人平松学園 大分臨床工学技士専門学校は平成26年度学校自己点検・自己評価結果に基づいて、平成27年7月18日に学校関係者評価委員会を実施しましたので、以下のとおり報告します

1. 学校関係者評価委員

名 前	所 属	出 欠
松浦 正和	社会福祉法人 温寿会 グループホーム庄の原	出席
河野 寛之	株式会社 ローカルトレイン	出席
木村 秀人	大分介護福祉士専門学校	欠席
柴田 愛子	大分介護福祉士専門学校	出席
大澤加代子	大分介護福祉士専門学校	出席

2. 議事報告

ガイドラインの評価・項目	評価・意見など
(1) 教育理念・目標	「教育理念」や「教育計画」は自己点検報告の適切であるについて、妥当であると評価された。
(2) 学校運営	「運営方針に沿った事業」、「情報公開」、「教務や財務の組織整備」について、妥当であると評価された。今後の課題として、学生の定員割れを防ぐ努力をすることで意見が一致した。
(3) 教育活動	教育活動全般において適切に行われており、妥当であると評価された。今後の課題として、シラバスを定期的に見直しして、時代に即した講義内容となるように努力をすることで意見が一致した。
(4) 学修成果	「資格取得に向けた取組」、「就職率の向上」、「退学者数の軽減」について、妥当であると評価された。共通試験合格が資格取得の前提条件であるので、早い段階から取り組むことで意見が一致した。
(5) 学生支援	学生支援全般において適切に行われており、妥当であると評価された。ただ、健康管理に関しては学校だけでは

	限界があり、保護者との連携を密にして管理を行う事で意見が一致した。
(6) 教育環境	「施設・設備の整備」や「防災対策の整備」については妥当であると評価された。
(7) 学生の受入れ募集	妥当であると評価された。ハローワークからの委託訓練生も受け入れていることを確認した。しかし、受験者の減少傾向が危惧されるので、職業理解と介護福祉士の将来性について積極的に広報することで意見が一致した。
(8) 財務	特に問題なし。
(9) 法令などの遵守	特に問題はなく妥当であると評価された。ただ、パソコンデータにある個人情報の厳格な管理を行う事で意見が一致した。